

2007年11月9日

気候変動の影響への適応対策に関するセミナー
「適応問題における市場メカニズムの活用
～天候保険のポテンシャルについて～」への参加

株式会社損害保険ジャパン（以下「損保ジャパン」、社長：佐藤 正敏）と株式会社損保ジャパン・リスクマネジメント（以下「損保ジャパン・リスク」、社長：瀬尾 隆史）は、2007年11月22日（木）に、国際協力銀行（JBIC）および海外投融資情報財団（JOI）が共催する気候変動の影響への適応対策に関するセミナー「適応問題における市場メカニズムの活用～天候保険のポテンシャルについて～」に、講演者およびパネリストとして参加いたします。

損保ジャパン企業商品業務部新事業開発グループリーダーの斉藤 正彦が「適応問題における保険等市場メカニズムの果たしうる役割について」のパネリストとして、損保ジャパン・リスク社長の瀬尾 隆史が「途上国における天候保険等活用の可能性と課題」の講演者および「適応問題における保険等市場メカニズムの果たしうる役割について」のパネリストとしての参加となります。

【セミナーの概要】

●テーマ 「適応問題における市場メカニズムの活用～天候保険のポテンシャルについて～」

●日時 2007年11月22日（木） 10：00～11：45

●会場 国際協力銀行本店9階講堂

<地図><http://www.jbic.go.jp/japanese/base/profile/map/map.php>

（最寄駅：地下鉄東西線「竹橋」駅3b出口）

●主催 国際協力銀行、（財）海外投融資情報財団

●参加費 無料

※セミナーの詳細および申込み方法につきましては、国際協力銀行ホームページ内お知らせ「適応問題における市場メカニズムの活用」セミナー開催のご案内～天候保険のポテンシャルについて～をご覧ください。

URL <http://www.jbic.go.jp/autocontents/japanese/news/2007/000193/index.htm>

なお、損保ジャパンは、気候変動の影響に対して特に脆弱な途上国の適応対策を支援するため、「革新的なリスクファイナンス手法」の開発について、損保ジャパン・リスクや有識者とともに研究を進めています。

以上